



旅文化を  
楽しむ

発見×創造  
もうひとつの秋田



秋田県にゆかりがある  
アーティストがここに集う

第29回 国民文化祭・あきた2014

# 200日前 カウントダウンイベント

日時 2014.3.15(土)・16(日) 場所 アトリオン音楽ホール

3.15(土)



【特別公演1】  
13:00~14:10  
【天地人】ミニライブ  
大間ジロー【小坂町出身】他  
※佐藤卓史【秋田市出身】との初コラボ!!



【特別公演2】  
14:30~15:15  
ピアニスト・佐藤卓史【秋田市出身】ミニリサイタル

入場無料【要入場券】  
全席自由  
※入場券について詳しくは裏面をご覧ください。



3.16(日)

パイプオルガンのリニューアル記念レクチャーコンサート  
「鍵盤楽器のひみつ」

11:15~12:30  
お話/演奏:香取智子 オルガン:飯塚美奈  
ピアノ:渡邊晟人



秋田県青少年音楽コンクール歴代グランプリ受賞者コンサート

- ①13:00~13:20 - ピアノ部門:小竹島紗子(昭和音楽大学3年)
- ②13:25~13:45 - 弦楽器部門:坪井きらら(日本フィルハーモニー交響楽団ウイオリン奏者)
- ③13:50~14:10 - 声楽部門:田口昌範(テノール歌手)
- ④14:15~14:35 - 管・打楽器部門:佐々木華(ワルト、東京藝術大学2年)



【特別公演3】

14:50~15:35  
マリンバ奏者・布谷史人【大館市出身】ミニリサイタル  
(ピアノ伴奏:坂野伊都子)



【主催】秋田県 / アトリオン音楽ホール  
【後援】秋田県教育委員会 / 第29回国民文化祭秋田市実行委員会 / (一社)秋田県芸術文化協会 / 秋田朝日新聞社 / 朝日新聞社秋田総局 / 毎日新聞秋田支局 / 読売新聞秋田支局 / 河北新報社 / 産経新聞社秋田支局 / 日本経済新聞社秋田支局 / 北羽新聞社 / NHK秋田放送局 / ABS秋田放送 / AKT秋田テレビ / AAB秋田朝日放送 / エフエム秋田

平成25年度  
文化庁・地域発・文化芸術創造発信  
イニシアチブ(県民文化発信事業)

※出演者・スケジュールは変更となる場合があります

詳しくは 国民文化祭 あきた

検索



【お問い合わせ】秋田県観光文化スポーツ部国民文化祭推進局 / TEL 018(860)1558 / FAX 018(860)3880 / メール kokubunsai2014@pref.akita.jp 秋田アトリオン事業部 / TEL 018(836)7803 / 秋田市中通2-3-8アトリオンビル4F

秋田県マスコット スギツキ

あきたびじん

# 秋田の音楽力がここに集う！！

「第29回国民文化祭・あきた2014」の開幕まであと200日の節目を目前に控え、県民の皆様とともに開催機運をより一層盛り上げるため、「秋田の音楽力」にスポットをあてたコンサートを開催することとなりました。

これまで17回開催してきた「秋田県青少年音楽コンクール」の各部門において、グランプリを受賞され、現在第一線で活躍されている方々が演奏を披露いたします。

特別公演には本県出身で国内外を舞台に活動しているアーティストの方々が出演され、中でも大間ジロー（小坂町出身）が率いる「Soul & Beat Unit 天地人」とピアニストの佐藤卓史（秋田市出身）との初コラボレーションやドイツ在住のマリンバ奏者、布谷史人（大館市出身）の演奏など必聴のプログラムです。

また先般アトリオン音楽ホールオープン以来、初めてパイプオルガンのオーバールを実施しており、リニキュアルした音色を樂しめるミニコンサートも行います。ぜひ、これらの素晴らしいステージを心ゆくまでご堪能ください。



天地人:大間ジロー／黒澤博幸

世界に羽ばたく、東北生まれの「天地人」2003年、秋田にて結成。メンバーは元オフコースのドラマー、大間ジロー（小坂町出身）、と津軽三味線全日本木太夫会最高位「仁太坊」賞を史上初3連覇した黒澤博幸（岩手県在住）。天と地と人をつなげるかのようなダイナミックなリズム、繊細華麗で時に情熱的な旋律が魅力。「天地人」は「優れた音楽性を持ち、エネルギーで心温まる東北の音魂を響かせる」と海外でも高い評価を得ている。2011年、東日本大震災により大間の仲間や黒澤の弟子達が被災し、震災支援コンサートを各地で開催。ドイツ、台湾、アメリカなど国内外で行なった支援コンサートは200公演に及ぶ。2013年3月には震災を忘れない為に東京の護国寺で三回忌追悼イベント「祈り」のコンサートを行い、1万人を集客した。



佐藤卓史

秋田市出身。東京藝術大学を首席卒業。ハノーファー音楽演劇メディア大学、ウィーン国立音楽大学大学院で研鑽を積む。ピアノを黒久美子、上原興隆、小林仁、植田克己、アリエ・ヴァルディ、ローラント・ケラーの各氏に、フォルテピアノを小倉貴久子氏に師事。第70回日本音楽コンクール第一位、2012年浜松国際ピアノコンクール第三位・室内楽賞など受賞多数。今後の活躍が期待されている。



香取智子

リニキュアルしたオルガンとピアノやチェンバロの音楽をお楽しみいただきながら、一台でオーケストラの音楽まで演奏できる「鍵盤楽器」のひみつに迫ります。昔の鍵盤の形は？音を出す仕組みは？「鍵盤」の役目は？こんな疑問にわかりやすいお話でお答えするレクチャー&コンサート。お話と演奏はアトリオン音楽ホール・オルガニスト香取智子。県民オルガン奏者養成講座、ジュネーブ音楽院、横浜みなどみらいオルガニスト・インターナショナル・プログラム修了の飯塚美奈、2013年ピティナ・ピアノコンペティションE級全国決勝大会銀賞、秋田県青少年音楽コンクール中学生の部最優秀賞受賞の中学1年生、渡邊晟人の演奏とともに送りいたします。



飯塚美奈



渡邊晟人



小竹島紗子

仙北市出身。角館高卒、現在昭和音楽大学3年在学中。2008年ピティナピアノコンペティションF級全国大会金賞、2010・2011年アジア国際ピアノアカデミー&フェスティバルアジア大会金賞、コンチェルト賞受賞。現在江口文子、大友聖子各氏に師事。



坪井きらら

秋田市出身。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学音楽学部へ入学後、ドイツ国立ハンブルク音楽演劇大学にて学ぶ。PMFチェンバロオーケストラ国内ツアーをはじめ様々なコンサートに出演。これまでに加藤道子、江口有香、辰巳明子、清水高師、コリヤ、ブラッハー、玉井葉採の各氏に師事。室内楽を玉井葉採、山崎伸子、青柳晋の各氏に師事。現在、日本フィルハーモニー交響楽団員。



田口昌範

秋田市出身。東京藝術大学大学院修士課程独唱科修了。宗教曲を中心に活動し、モーツァルト作曲『戴冠ミサ』『レクイエム』、ベートーベン作曲『ミサソレムニス』第九、シューマン作曲『楽園とペリ』『レクイエム』、シューベルト作曲『ミサ曲2番』『ミサ曲6番』、ドヴォルジャーク作曲『スターバトマーテル』、メンデルスゾーン作曲『賛歌』などのリストを務める。大学院在学中には、東京藝術大学合唱定期演奏会において、2010年度シューマン作曲『楽園とペリ』2011年度ベートーベン作曲『ミサソレムニス』、2012年度ドヴォルジャーク作曲『スターバトマーテル』にて、三年連続リストを務めた。これまでに、長谷川留美子、田代誠、吉田浩之の各氏に師事。



佐々木華

秋田市出身。秋田北高卒、現在東京藝術大学2年在学中。これまでに菅原寿恵、菅原潤、神田寛明、高木綾子の各氏に師事。全日本学生音楽コンクール東京大会中学生の部奨励賞、高校生の部入選、フルートコンヴェンション2013アンサンブル部門第3位、大仙市大曲新人音楽コンクール入選、秋田県青少年音楽コンクール管・打楽器部門グランプリ。



布谷史人

大館市出身。歳からピアノ、17歳から本格的にマリンバを始める。山形大学、ボストン音楽院修士課程、アーティスト・ディプロマ科を卒業。第3回世界マリンバ・コンクール、第3回リベルタンゴ国際音楽コンクール、Ima Hogg ヤング・アーティスト・コンクールで入賞し、日本、アメリカ、ヨーロッパで演奏活動を繰り広げている。現在、ドイツ在住。(ピアノ伴奏:坂野伊都子)

## 入場券応募方法 申込期間 平成26年1月24日(金)～2月28日(金)当日必着

以下のいずれかの方法でお申込み下さい。お申込みは一人につき「各日」2枚までお受けいたします。なお、応募多数の場合は抽選とさせていただきます。(注)お電話でのお申込みはできません。

### ①往復ハガキ

往復ハガキに必要事項を下記の様にご記入の上、送付下さい。

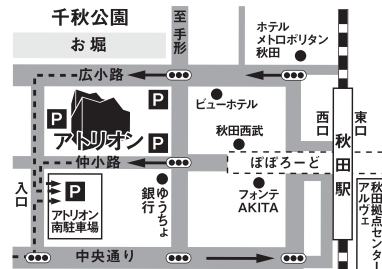
往信	〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 アトリオンビル4階 秋田アトリオン事業部 (韓国)国民文化祭あきた2014 200日前カウントダウンイベント	(何も記入しないでください。)
返信	1.郵便番号、住所 2.申込者氏名、年齢 3.電話番号 4.希望する公演日と枚数 (お一人につき「各日」2枚まで)	
引換券の送付先郵便番号、住所、氏名		

### ②ファックス

応募用紙に必要事項をご記入の上、秋田アトリオン事業部までファックスをして下さい。応募用紙は秋田アトリオン事業部のホームページでダウンロードできます。

<http://www.kosei-buil.co.jp/atorion/cd200.html>

### ③秋田アトリオン事業部窓口にて 応募用紙に記入



※申込み締め切り後、引換券を発送致しますので、公演当日に入場券とお引き換えをお願いします。

※抽選結果は引換券の発送をもってかえさせて頂きます。

※定員(各日700名)に満たなかった場合、キャンセルがあった場合は、入場券をアトリオン事業部窓口にて先着順で配布致します。

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスはございません。

●アトリオンに無料駐車場はございませんので、最寄りの有料駐車場をご利用ください。